

Do Our Best!

栗生小学校
5 年学年通信
第 10 号
令和 4 年 6 月 21 日

ヒトの誕生

理科の学習でヒトの誕生について学習しています。「ヒトは母親の体内でどのように育つて誕生するのだろうか」「自分たちはどうやって誕生したのだろうか」など、ヒトの誕生について疑問に思ったことを自分たちで調べ、学びを深めました。命の誕生について知ること、自分が自分として生まれてきたことは奇跡なんだと改めて感じる事ができたようです。

この学習をきっかけに自分の生まれて来るまでのことに興味をもってもらいたいと思います。そして、今まで大切に育ててもらった命をこれからも大切にしたいと思います。



私は、土曜日に私と妹の赤ちゃんのころの写真を見ました。理科の授業でヒトの誕生について学習したからです。写真を見ると、二人とも小さくてにこにこしてとてもかわいかったです。一緒に写真を見ていたお母さんに「立派になったね。」と言われて、心が温かくなりました。そのあと、へそのおと私がお母さんのおなかの中にいたところのエコー写真をを見せてもらいました。エコー写真は、黒白でした。これが私なんだと思うと不思議な気持ちになりました。へそのおは、思ったよりもかたくて、小さくて、マカロニみたいな形をしていました。これが私とお母さんをつないでいたと思うと、なんだかすごいなと思いました。私は、赤ちゃんの頃のことについてもっと知りたくなっています。生まれたころの身長や体重なども聞きました。今よりずっと小さくて、ここまで成長したことがすごいことだと感じました。ヒトの誕生についてまだまだ知りたいことがあります。不思議に思ったことを調べてみたいと思います。

山路 陽菜

カードを使って

図工の学習でカラフルなカードを作り、そのカードの模様や色を使ってゲームをしました。「このカードに題名をつけるとしたら…」「これとこれの色の感じが似てるね!」など一人ひとりの感じ方の違いを楽しみました。



初めての玉どめ、玉結び

家庭科で「手縫いにチャンジ!」の学習が始まりました。先日は、地域の方をゲストティーチャーとしてお招きし、手縫いの基本である玉どめ、玉結びの練習を行いました。最初は難しい指づかいに苦戦している子も多くいましたが、地域の方の丁寧な指導のおかげで段々と一人でもスムーズにできるようになりました。久しぶりの地域の方との学習で子どもたちはとても嬉しそうでした。

これから、ボタン付けや波縫いなどさらに内容が難しくなりますが、「自分で作るって楽しい!」「裁縫っておもしろい!」と思ってもらえると嬉しいです。



今日の3、4時間目の家庭科の授業で初めてのさいほうをしました。玉どめと玉結びのやり方を地域の方に教えていただきました。私が困っていると、地域の方が「大丈夫?」と声をかけてくださり、コツを教えてくださいました。私が玉結びができたとき、地域の方が「やった!できたね!」と一緒に喜んでくださいました。自分のことのように喜んでくださったことがとても嬉しかったです。楽しくさいほうができて良かったです。 <下江 彩乃>

今日の家庭科で玉どめ、玉結びを使っていちごを作りました。初めての玉どめ、玉結びは意外にもむずかしく大変でした。だけど、地域の方の教え方がとても分かりやすかったので少しずつ上達することができました。練習すればするほど慣れてきて、1つ目より2つ目の方が上手にできました。もう少しで完成なので、いい作品を作りたいです。いつか自分でバックなどを作りたいです。 <松岡 倅都>